

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 動物看護・管理学科(2年制) トータルペットケア専攻) 令和6年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			動物の世話管理実習Ⅰ	学校飼育動物の世話を通して健康管理法を学ぶ	1通	37			○	○	○				
○			グルーミング理論Ⅰ	犬種ごとのカット方法と犬種標準を学ぶ	1通	30	○			○	○				
○			グルーミング実習Ⅰ	犬種ごとの扱いを学び、カット技術をマスターする	1通	377			○	○	○				
○			動物行動学	主に犬の社会化、習性、トレーニング基礎を理解し、対象動物への観察方法を学ぶ	1通	15	○			○	○				
○			動物看護実習Ⅰ	動物看護の基礎知識と手技の習得を目標とする	1通	30			○	○	○				
○			動物臨床検査学	検査の目的を解剖学的・生理学的知識とともに身につける	1後	15	○			○	○				
○			動物形態機能学	小動物の体の構造と機能を理解する。	1通	30	○			○	○				
○			動物衛生管理学	人と動物、動物関連施設における感染症の予防と衛生管理方法について学ぶ	1前	15	○			○	○				
○			動物臨床栄養学	犬猫に必要な栄養素・ライフステージ、ペットフードと療法食や給餌法を学ぶ	1後	15	○			○	○				
○			ペット概論	ペット飼養実態・ペット関連産業の概要・市場規模の知識を得て適正飼養を考える	1通	15	○			○	○				
○			愛玩動物総論	愛玩検定取得に向けての試験体対策	1通	40		○		○	○				
○			ビジネスマナーⅠ	社会人基礎力(挨拶、返事、杓のソウ、電話応対、敬語)を身につける	1通	30		○		○	○				
○			志学Ⅰ・ヒューマンスキル	人間性・職業教育を通して、社会人としてのより良い生き方主体的に考える	1通	24	○			○	○				
○			就職実務Ⅰ	社会人として必要な知識、スキルを身に付ける	1後	10	○			○	○				
○			企業実習Ⅰ	動物関連企業で実践を学び、企業内業務の補助を行う	1通	24			○		○	○		○	
○			特別授業Ⅰ	学校行事、特別セミナー、卒業生講話など他者との関わりを重点とする	1通	145		○		○	○	○			
○			動物の世話管理実習Ⅱ	学校飼育動物の世話を通して健康管理法を学ぶ	2前	7			○	○	○				
○			グルーミング理論Ⅱ	犬種ごとの標準カット方法を学ぶ	2通	30			○	○	○				
○			グルーミング実習Ⅱ	犬種ごとの安全管理、犬の扱いを学び、カット技術を修得する	2通	445			○	○	○			○	
○			サロンコミュニケーション	グルーミングサロン内での接遇やクレーム対応等をロールプレイングで学ぶ	2後	4			○	○	○				
○			動物の病気	トリマーが知っておくべき動物の病気について学ぶ	2後	15	○			○	○				
○			繁殖学	主に犬の繁殖生理を理解し性周期・疾病予防について理解する	2通	30	○			○			○	○	
○			犬学	犬種ごとの特徴を学ぶ	2通	30	○			○			○	○	
○			パソコン実習Ⅱ	ワープロ、エクセル3級以上の取得を目指す	2前	60			○	○			○		
○			ビジネスマナーⅡ	サービス検定3級取得に向けた演習やショップでの接客対応を学び実践演習を行う	2前	31	○				○		○		

（文化・教養専門課程 動物看護・管理学科（2年制） トータルペットケア専攻）令和6年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			志学Ⅱ	人間性・職業教育を通して、社会人としてのより良い生き方主体的に考える	2前	8			○	○		○			
○			就職実務Ⅱ	履歴書、面接、マナーについて学ぶ・基礎学力向上を目指し、就職活動における筆記試験対策を行う	2前	15		○		○		○			
○			企業実習Ⅱ	動物関連企業で実践を学び、企業内業務の補助を行う	2通	18			○		○				○
○			特別授業Ⅱ	学校行事、特別セミナー、卒業生講話など他者との関わりを重点とする	2通	78		○		○	○	○			
○			動物看護実習Ⅰ	動物看護の基礎知識と手技の習得を目標とする	2通	35			○	○		○			
○			動物臨床検査学	検体検査・生体検査に関する意義・基本的手技を身に着ける	2通	31			○	○		○			
○			院内コミュニケーション	事前問診ができ、院内における他スタッフとのコミュニケーションの基礎について理解する	2前	8		○		○		○			
○			外科学実習	手術準備や手術中・術後管理、麻酔準備や記録、救急救命などの知識と実践力を習得する	2後	15		○		○		○			
合計				33科目	1,712単位時間(単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件： ①基準検定の取得 ②出席状況 総授業時間の出席率90%以上 ③成績評価すべてC評価以上 ④授業料等が全て納入されている事 履修方法： ①評価試験 原則として科目毎に前期・後期終了時に評価試験結果とする。 ②出席状況 ③その他 授業態度・確認テスト・課題提出・検定試験などによって実施 ※原則として絶対評価	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	26週